

明日から夏休み 1 学期終業式 2019.7.19

【校長講話より抜粋】

1,2 年自然教室で、“一人一芸大会”が行われましたが、先生もこれから一芸を披露したいと思います。やってもいいですか？ルービックキューブを3分以内に6面揃えることに挑戦します。(なんとか成功)



1980年に日本で発売されましたが、当時は攻略本もないし、インターネットもない時代ですから、ひたすらノートに書いて完成するコツを発見していったことを覚えています。約40年前のことですが、今でもできるということはコツを覚えているということでしょう。苦労して身に付けたことは忘れないものです。そこで「コツをつかむ」という言葉を聞いたことがありますよね。この“コツ”ってどんな字でしょうか。“骨”です。骨って、体を支えている重要な部分です。「コツをつかむ」ということは、重要な部分をつかむ・重要な部分を身につけるといいうことです。コツがつかめていなければ、いくら続けていても上達せず、時間だけが過ぎ去ってしまいます。コツをつかんでいると、同じ労力をかけて得られる成果が2倍にも3倍にも高くなります。物事を上達させるためには、コツをつかむってことが重要だということです。2学期始業式、ひとりひとりに「あなたが夏休みに頑張ってきたこと何ですか」と聞きたいと思っています。皆さん一人一人が「コツをつかんだこと」を教えてください。



親子で参加 (ソフトバレー・焼肉会) PTA 健全育成事業 2019.7.21



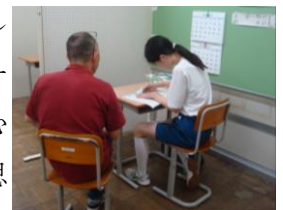
夏休みに入った日曜日、PTA 中学校部会の企画で親子ソフトバレーボール及び焼肉会が開催されました。ソフトバレーは保護者チーム、生徒チーム、教職員チームに分かれ、トーナメント形式で行いました。保護者チームのテクニックと盛り上がりで圧倒されましたが、気持ちの良い汗をかくことができました。場所を移動して焼肉会を行い、語りながらおいしくいただきました。教職員と保護者の距離も少し縮んだように感じました。



今年はパーテーションを導入 夏休み教室開放 2019.7.22～

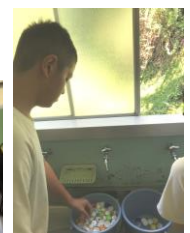


昨年好評であったこともあり、計9日間の教室開放を実施しました。一人になって集中することを目的に、村教委から掲示用パーテーションを借用し、仕切ってみました。生徒が真剣に取り組む姿勢も一段と高まり、先生の個別指導もしやすくなったように思います。生徒の感想も聞き、今後も工夫してみたいと思いました。



学習点検・租税教室・生徒会活動 初めての中間登校日 2019.8.5

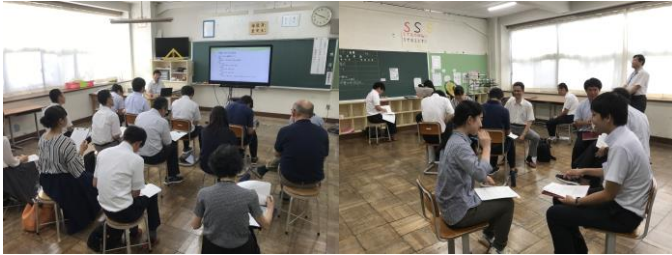
夏休みを32日間に伸ばした関係で、生徒の学習や生活状態にアドバイスができるよう、登校日を設けました。個別相談の他に、税務署の方による全校租税教室やペットボトルキャップ洗浄の活動を実施しました。



先生方も学びました 職員研修会・学有林下見 2019.8.7

中間登校日の午後を利用して、「子どもへカウンセリングの仕方」と題してスクールカウンセラーの先生を講師に研修会を実施しました。天龍小学校やどんぐり向方学園の先生方も参加くださり、演習によって自分を振り返り、カウンセリングのポイントを学びました。今後の相談支援に役立てていきたいです。

また、7日には10月実施の森林レポリューションに向けて、職員3名と県及び村の林務担当者3名で下見に行ってきました。「森林に親しむ、守る、利用する」をキーワードに2年ぶりの活動にも見通しがもてました。ハンガーPROJECTの活動や学びにもつながるのではと思いました。



ハンガーPROJECT 夏休み中にもアスリートへ届けました

① ジェイテクト(バレーボール)へ贈呈 2019.7.20

日本男子バレーボール最高峰リーグであるプレミアリーグに加盟し、全日本選手3名(西田・浅野・伏見選手)が所属しているジェイテクトスティングスが安曇野市でバレーボール教室を開催。閉会式の中でキャプテンへ卒業生のTさんが渡してくれました。



② 明治大学・名城大学野球部へ贈呈(生徒2名参加) 2019.8.6

明治大学野球部が高森町で毎年合宿している関係で、町長さんのご協力からハンガーを贈呈。練習試合相手の名城大学野球部へも渡すことが出来ました。TKくんは始球式の大役も任せられ、明治大学のエースの選手とキャッチボールもさせていただきました。始球式で使用したボールも職員室前に飾ってあります。



③ VC 長野トライデント・明治大学バレー部へ贈呈(生徒4名参加) 2019.8.14

今回も高森町のご協力により、ジェイテクトと同様プレミアリーグ所属のVC長野が合宿する体育館で、明治大学男子バレーボール部と練習試合する機会に両チームへハンガーを渡すことができました。大学や社会人のバレーボールの試合を観る貴重な経験ができました。



④ ヤマハ発動機ジュビロ(ラグビー)へ贈呈(生徒6名参加) 2019.8.19

飯田市出身の吉沢文洋選手の所属し、日本ラグビートップリーグに加盟しているヤマハ発動機ジュビロへハンガーを渡すことが出来ました。クラブハウス内では、選手のロッカールームも案内していただき、ハンガーをかけてくることもできました。ハードな練習を見て、感動した生徒たちでした。



ハンガー製作に
ご協力をお願いします

アスリートメーカー	ハンガーメーカー
8/19 現在 1006 木	8/19 現在 1384本 次回更新 は 7/12(土)

【校長講話より抜粋】

今年の夏も記録的猛暑となりました。台風 10 号の影響で天龍村でもふるさと夏祭りが中止となり、残念に思った人もいたでしょう。

この画像を見てください。北極圏のグリーンランドではこの夏、観測史上最大の氷の溶解が発生し、24 時間の間で 125 億トンの氷が溶け出したそうです。この事態は、観測史上初めてだそうです。グリーンランドを覆う氷の表面の約 60%が、数日間で溶けたといいます。今年の夏は世界各地でも猛暑の記録更新が相次いでいて、フランスのパリでは最高気温 42.6 度が記録されたようです。

世界で頻発する異常な熱波や前代未聞の氷の溶解は、地球環境の変化を物語るものといえます。人類が何らかの措置を講じない限り、この変化を止めることは出来ません。私たちは普段の生活でどんなことに心がければいいのでしょうか。住みよい地球、安心できる世界や日本のために、皆さんは具体的に何をすればいいのでしょうか。考えてほしいことです。どんな小さく些細なことでも多くの人が続けることで大きな変化や力に変えていけると思います。



今日から 2 学期。最大行事の譲葉祭があります。また、郡展・郡音や昇龍祭など合唱や学年行事そしてグアム研修などの学んだことの発表が行われます。また、1,2 年生は部活動新人戦などの大会があり、3 年生は高校受験に向けて総合テストで知識を発表する場が控えています。2 学期は OUTPUT（出力）・表現する力を高める学期です。1 学期にも話しましたが、アウトプットとは、自己表現により、相手に伝えることです。それによって自分を確かめ、そのことで自分の高まりが実感できるということです。

その時、自分では頑張っているつもりではなく、相手にどう伝わっているかと見極めることが大事です。自分では大きな声で発表しているつもりでも、『もっと大きな声で』と促されたら、相手に届く発声をしなければいけませんね。やればできる皆さんです。『これでいいや』ではなく『自分はいくらでもできる』と自分を励ましましょう。



そこで 1 学期の終業式で話した通り、この夏休みに頑張っているようになったこと・コツをつかんだことを一人一人に発表してもらいます。ここにいる生徒と先生全員に届くように発表してください。

～1 分考え、リハーサル その後発表～

【以下、生徒の発表の概要】

- 勉強（6 人）・・・ 苦手や得意が分かった。数学や英語が分かるようになった。
理科の苦手意識がなくなった。連立方程式の解き方が分かった。
工夫した復習ができた。登校日の学習相談をいかせた。
- 部活動（3 人）・・・ 砲丸投げのコツをつかんだ。平泳ぎのキックを頑張った。
クロールのフォームがよくなった。
- 家のお手伝い（2 人）・・・ 親の大変さがわかった。

この夏休み頑張った自分を大切にしてほしいと思います。

K さんと N さんが 2 学期の決意を発表してくれましたが、全員が“積極的な OUTPUT”を意識して取り組み、2 学期の決意が達成できたことに満足できる終業式を迎えてほしいと願います。